

ブレندان・フレイザーが奇跡の復活!

余命わずかな体重272キロの孤独な男が 疎遠だった娘への無償の愛を紡ぐ—— 最期の5日間を描く、壮絶な心震わすヒューマン・ドラマ

自宅のソファからほとんど動かず、引きこもり生活を送り続けた結果、重度の肥満症となったチャーリー。自らの死期を悟り、疎遠だった娘との絆を取り戻そうとする。さらに、長年押し込めてきたトラウマと向き合うことを決意。心えぐる喪失と絶望、複雑で多くの重荷を抱え断絶せざるをえなかった彼が、心の奥底で信じ続けた願いとは…
鬼才ダーレン・アロノフスキー監督の『マザー!』(17)以来5年ぶりの最新作は舞台劇の映画化。第79回ヴェネチア国際映画祭における感動的な瞬間が世界中に発信された。それは『ハムナボトラ』シリーズなどでハリウッドのトップスターに昇りつめながらも、心身のバランスを崩して表舞台から遠ざかっていたブレندان・フレイザーの奇跡的なカムバック劇。フレイザーの驚嘆すべき演技に多くの絶賛の声が寄せられ、アカデミー賞主演男優賞獲得への期待が高まっている。その他にセイディー・シンク、ホン・チャウ、サマンサ・モートンら豪華俳優陣が脇を固め、未だかつてないほどに心を揺さぶる物語を生み出した。

STORY

恋人アランを亡くしたショックから、現実逃避するように過食を繰り返してきたチャーリー(ブレندان・フレイザー)は、大学のオンライン講座で生計を立てている40代の教師。歩行器なしでは移動もままならないチャーリーは頑なに入院を拒み、アランの妹で唯一の親友でもある看護師リズ(ホン・チャウ)に頼っている。そんなある日、病状の悪化で自らの余命が幾ばくもないことを悟ったチャーリーは、離婚して以来長らく音信不通だった17歳の娘エリー(セイディー・シンク)との関係を修復しようと決意する。ところが家にやってきたエリーは、学校生活と家庭で多くのトラブルを抱え、心が荒みきっていた……。

『レスラー』以来の
アロノフスキーの傑作

— THE PLAYLIST —

ブレندان・フレイザーの
人間味溢れる演技に圧倒される

— THE HOLLYWOOD REPORTER —

歴史に残る演技

— VARIETY —

本年度
アカデミー賞®
3部門ノミネート

The Whale



ザ・ホエール
THE WHALE

ブレندان・フレイザー セイディー・シンク ホン・チャウ タイ・シンブキンス サマンサ・モートン
監督:ダーレン・アロノフスキー 原案・脚本:サミュエル・D・ハンター 提供:木下グループ 配給:キノフィルムズ
2022年 アメリカ 英語 117分 カラー 15.1cm1スタンダード 原題:The Whale 字幕翻訳:松浦美奈

© 2022 Pathos Rights LLC. All Rights Reserved.

@thewhale_jp

A24

whale-movie.jp

4.7 fri ROADSHOW

ビムピケオンライン 好評発売中! ¥1,500 (税込)



地下鉄日比谷駅A4出口

TOHOシネマズ シャンテ
050 (6868) 5001 www.tohotheater.jp

本年度アカデミー賞®3部門ノミネート

主演男優賞・助演女優賞・メイクアップ&ヘアスタイリング賞

異色の室内劇×壮絶な心震わすヒューマン・ドラマ

僕は信じたかった。

『ハムナボトラ』シリーズ
ブレندان・フライザー主演

『ブラック・スワン』『レスラー』
ダーレン・アロノフスキー監督

ザ・ホエール

THE WHALE

ブレندان・フライザー セイディー・シンク ホン・チャウ タイ・シンプキンス サマンサ・モートン

監督:ダーレン・アロノフスキー 原案・脚本:サミュエル・D・ハンター

提供:木下グループ 配給:キノフィルムズ キノ